

レポートのテーマと進捗状況の発表（対話）

1. 理由

- 1.1. クラス全員のレポートのテーマとパラグラフを電子メールを利用してクラスで共有する作業が予想以上に進んでいない（未提出者が多い）ので、グループ編成が困難になっている現状を打開する必要がある。
- 1.2. 作業を進めるにあたって一人ひとりがどのような障害・問題を抱えているのかよく分からないし、認識のズレが生じているようだ。
- 1.3. 作業が遅れている人が早く追いつけるよう、クラスや班での協力関係の発展を促したい。

2. 目的

- 2.1. グループ編成に備えて、誰がどのようなテーマにどのようにとりにくんでいるのか知る。
- 2.2. レポート（パラグラフ）作成を進めるにあたってのコツと障害（問題）を長谷川を含めたクラス全体で共有し、認識を一致させる。

3. 手順

- 3.1. 班ごとに前に出る。 順序：5班 4班 3班 2班 1班
- 3.2. 一人につき1分程度、以下の内容を報告（発表）する。
- 3.3. レポートのテーマについて＜何をどのように（どのような視点から）＞研究するのか（明らかにするのか）を発表する。
 - 3.3.1. 例：コンビニの経営について、アルバイトの活用に注目して研究する。
 - 3.3.2. 例：ブラジルの産業構造の全体像を、外国資本系企業・民族系民間企業・政府系企業という3者間のさまざまな関係の分析を通じて明らかにする。
 - 3.3.3. 例：MDプレーヤーという商品について、カセットテーププレーヤーと比較しながらその特徴を明らかにする。
- 3.4. 現在の進捗状況（どこまでできているか）と直面している困難が何であるか発表する。
 - 3.4.1. 困っている点を具体的に、どうして遅れてしまっているかを簡潔に。
 - 3.4.2. 進んでいる人は「こうすればうまくいく」という話を。
 - 3.4.3. この基礎演習へのリクエストや企画提案、クレームもOK。
- 3.5. 発表者は適時、長谷川の質問に答える。
- 3.6. 長谷川は発表内容についてコメントする。
- 3.7. 今後の授業のあり方についての若干のディスカッション